

願い実現へ
発言&行動の人

県会議員

金田もとる

青葉区選出の県議

金田もとる	12回	質問・討論回数 ナンバードワン
自民現職	6回	
自民現職	2回	
公明現職	5回	
立憲現職	6回	
無所属現職	4回	

2019年11月～2023年2月の本会議で

略歴
 県議1期、環境福祉常任委員、人口減少・人材育成調査特別委員会副委員長。
 1960年秋田県八峰町生まれ。東北学院大文学部卒。宮城民主医療機関労組
 執行委員長、坂病院、仙台錦町診療所の事務長、東日本大震災復旧・復興
 支援みやぎ県民センター事務所長など歴任。青葉区米ヶ袋在住。



実現へ再び県政へ

18歳まで 医療費無料に

日本共産党県議が8人になったとき拡充。さらに前進を。

水道料金値下げ 再公営化を

気候危機打開

石炭火力発電所建設は中止。
地産地消の再エネ促進。

復興公営住宅 家賃減免

値上げノー

小・中学校

学校給食無料に

県で1/2補助。予算の0.5%で、
できる。

女川原発 再稼働ストップ

コロナ対策

保健所・地域医療体制の充実・強化で「医療崩壊」を防ぐ。

東北一の財政力

1兆円をくらしにいかす

宮城県的一般会計予算をくらしのために。

税金の使い方を見直す

JR貨物の移転と広域防災拠点に400億円以上? JR
貨物にも費用負担を求める。

日本共産党

2023年8・9月号外

発行：新みやぎ社 仙台市青葉区一番町1丁目12-25

金田もとる県議の活動や見解を紹介します。

☎ 022(267)1511



金田

もととる



再編反対
4病院移転

命と健康を守る!が原点

労災病院まもれ

住み続けられる県営住宅を

村井県政とキッパリ対決できる人

県民の声を聞かない強引な村井県政とキッパリ対決している日本共産党。4病院存続や、まちづくりにもかかわる県営住宅の存続へ、住民とともに運動もしています。仙台市選出の県議で、保健所減らしに正面から反対したのは日本共産党県議でした。知事いいなり県議ばかりでは、県民の声が届きません。

知事礼賛の自民・公明

「課題を先送りすることなく確実に実施を」
(自民党県議)
「リーダーシップを発揮されることをお願い!」
(公明党県議)

県民の声で県政うごかす議席

県立高校エアコン設置、
タブレット無償化実現

金田質問
実現!

●民生児童委員活動費、国
交付金を各委員へ満額支給
する自治体が大幅増
2020年度12→22年度24自治体に

●事務委託費が割高だった
給付金を直接支払いに変更

メディアも注目。世論をおこし県政を動かしました。



国の悪政からくらしを守る議席

マイナ保険証やめて
インボイス中止・延期を

自民党や公明党は国会で保険証廃止に賛成。県議会では、マイナ保険証やインボイス中止・延期の意見書案を否決。一方で、女川原発再稼働に賛成…。維新の会は「第二自民党」と代表が自認しています。

くらしを守るために、国にモノ言える金田もとる県議が必要です。

森林乱開発にストップ

県民とともに行動する議席

蔵王の大風力発電を関電が断念
丸森のメガソーラ1事業も中止へ
東北大六角牧場での大風力発電断念へ

再エネ推進は地元合意が大前提。国会議員とも連携。



市民と野党の共闘 ブレない議席

「市民連合@みやぎ」がよびかける街頭宣伝に毎月かさかさ参加。共闘を瞳のように大切にしています。



県も国も民意が通る政治を

金田もとると
ワンチームで

日本共産党